

# サーキュラーエコノミー 推進支援サービス

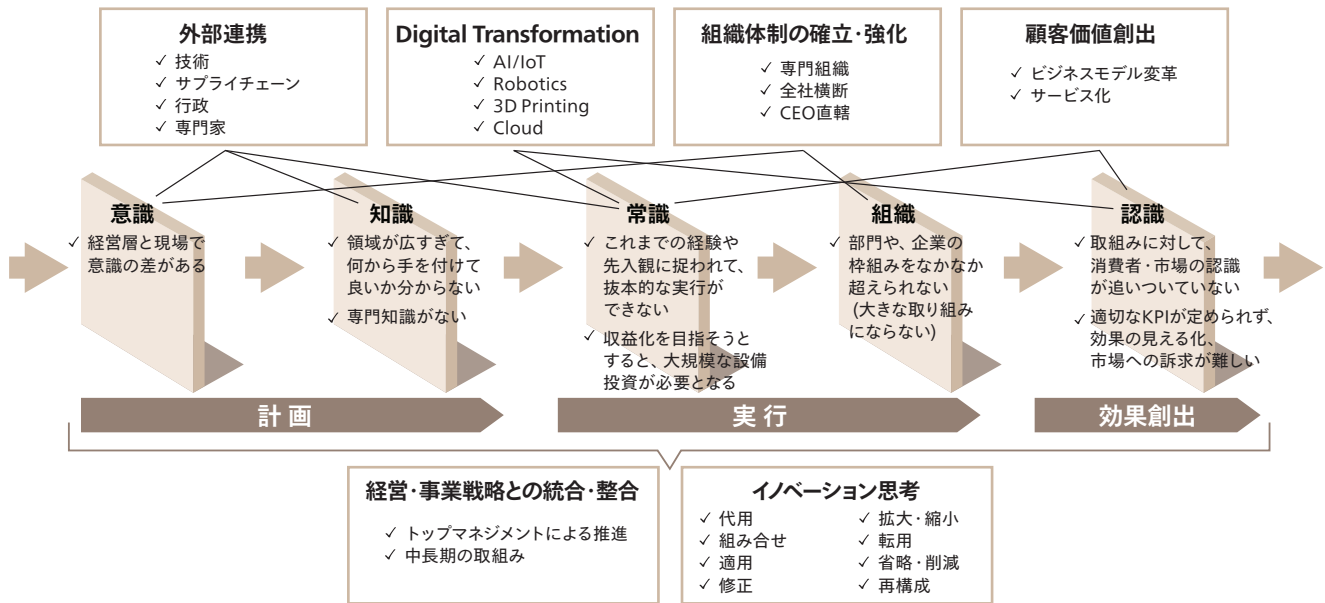
ムダを価値に変え、製造業の環境負荷低減と経済合理性の両立を実現し、ESG経営を加速

地球環境・資源への危機意識の高まりやSDGsの策定等を背景に、今後サーキュラーエコノミー（循環型経済モデル）への社会的要請が一層強まっていく状況が予想されます。アビームコンサルティングは製造業（動脈産業）における環境負荷の低減と経済合理性の確保（新たな収益源の創出）の両視点から、新たなビジネスモデル・ビジネスプロセスを創出し、サーキュラーエコノミーの推進を支援します。

## 企業を取り巻く課題と課題解決における重要成功要因

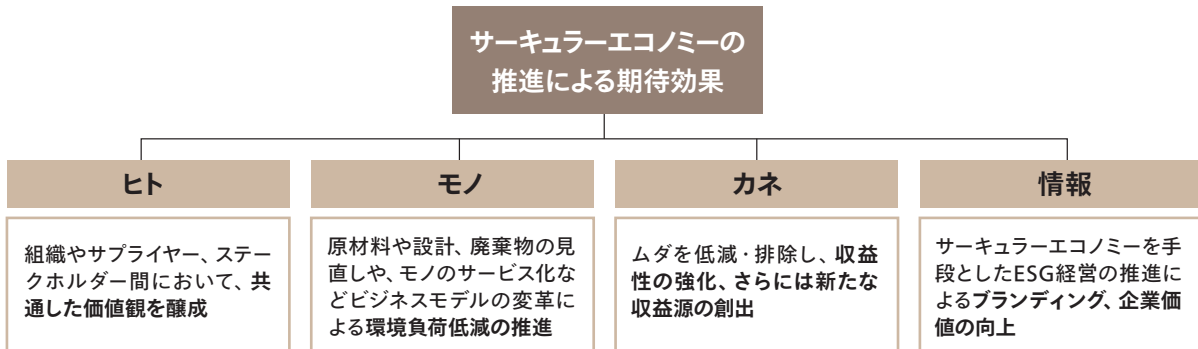
実際にサーキュラーエコノミーを推進しようとしても、多くの企業では前例も少なく、推進に困難が伴うケースが多いのが実情です。そもそも何から手をつけるのか、どういう循環シナリオを描くのか、収益化は可能か、効果をいかにして見える化するのかなどの課題に直面することが想定されます。また、部門の枠を越えた全社的な取り組みになるため、効果を創出するまでのプロセスには多くの壁が生じます。

壁を乗り越えるためには、少なくとも6つの重要成功要因があると考えます。これらの要因を踏まえることで、製品と資源の価値を可能な限り長く保全・維持し、廃棄物の発生を最小化するための、より実行性（実効性）の高い取り組みが実現します。



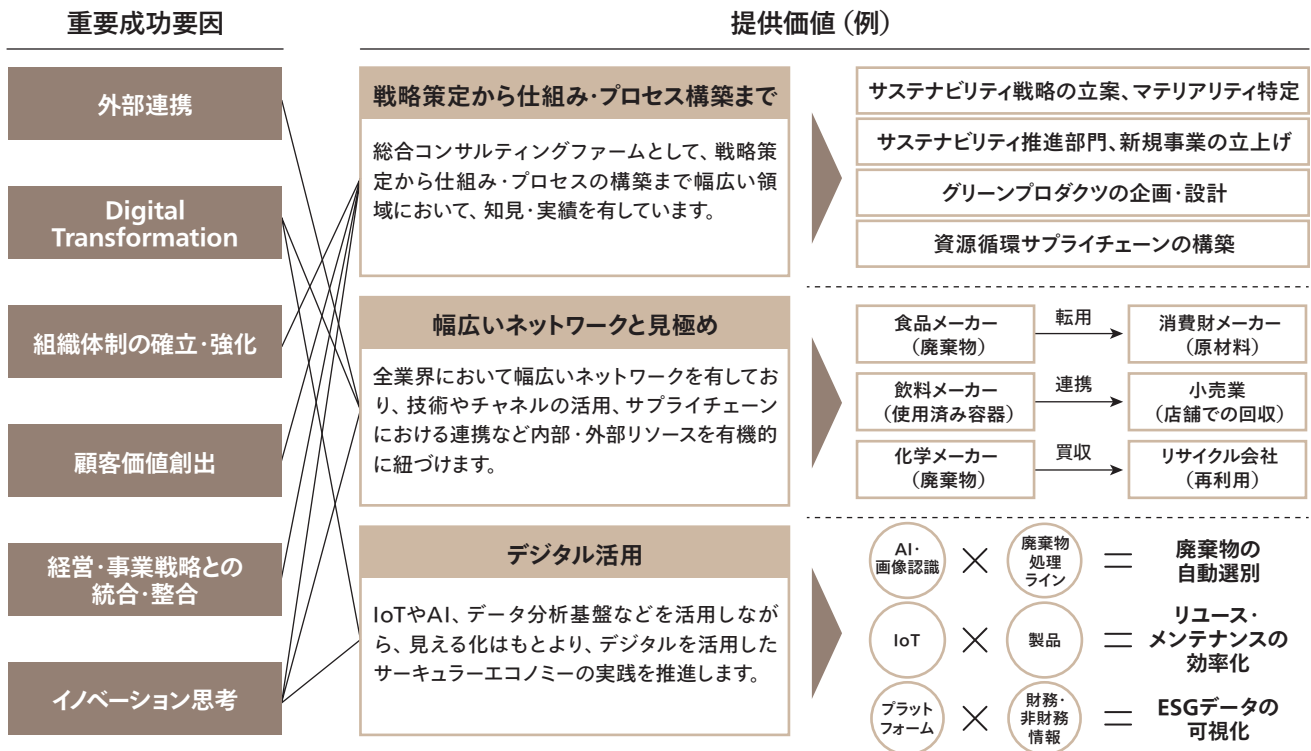
## サーキュラーエコノミーの推進による期待効果

サーキュラーエコノミーを効果的に推進できた場合、商品やサービスを通しての環境負荷低減に加え、ムダを価値に変えることで、新たな収益源の創出が期待できます。さらには、取り組みを通して組織内部では共通した価値観が醸成され、外部に対しても情報発信することでブランディングが強化されます。すなわち、経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）の視点において、企業価値の向上が期待できます。



## アビームコンサルティングの提供価値

アビームコンサルティングは、先述の6つの重要成功要因に関連する強みを有しており、総合コンサルティングファームとして幅広い領域における知見・実績とネットワーク、豊富なデジタルソリューションの活用が可能です。サーキュラーエコノミーの推進には、当社のように「総合力」に強みを持つパートナーと協働することが効果的です。



## 「サーキュラーエコノミー推進支援サービス」(サーキュラーデザイン)のアプローチ

サーキュラーエコノミー推進支援サービスでは、弊社デジタル知見や幅広い業界・業種のネットワークなどを活かし、組織を超えた「協調領域の拡大・強化」と自社における「競争領域の深化」を前提として、サステナブルな循環シナリオのグランドデザインを策定します。また経営戦略・事業戦略における重点施策として、取り組みの定着や継続的な改善に向けた目標や指標の設定、体制の構築・人材の育成など、持続的な取り組みとするための仕組みづくりまで、サーキュラーエコノミーの推進を広くご支援します。

### サーキュラーエコノミー推進の進め方

